

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 学校調査

#### (1) 総合

平成23年度の学校総数は、922校で前年度より11校減少した。(新設一小学校3校・中学校8校、廃校一小学校12校・中学校9校・高等学校1校)

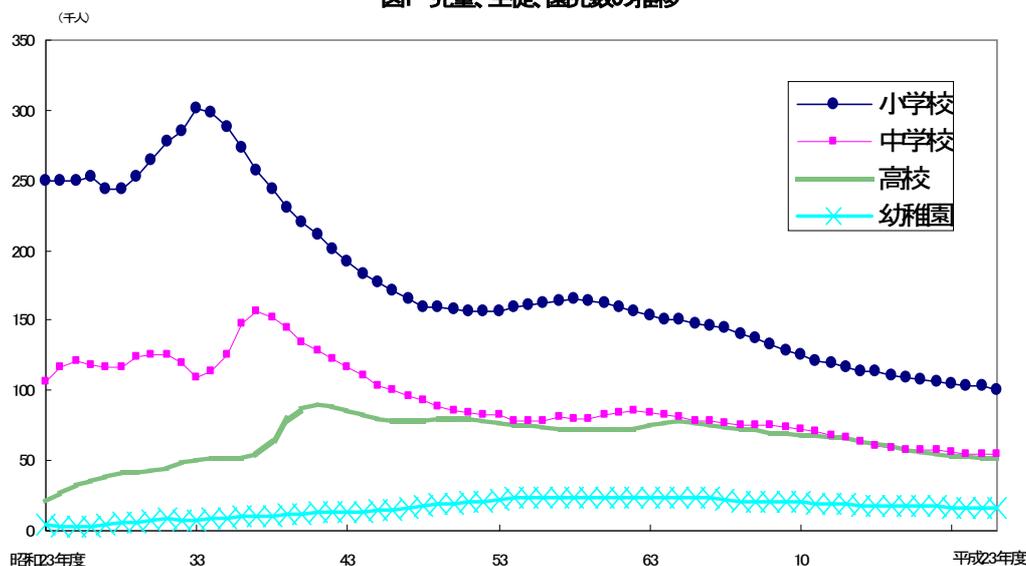
在学者数は、234,179人、前年度より2,607人減少した。(表1、図1)

表1 学校種別・学校数及び在学者数 (単位：校、人)

学校種別	学校数		在学者数			
		前年比較		総数	男	女
		新設	廃校			
幼稚園	148	-	-	15,878	7,959	7,919
小学校	420	3	12	101,354	52,125	49,229
中学校	189	8	9	53,556	27,651	25,905
高等学校	87	-	1	51,553	26,164	25,389
特別支援学校	18	-	-	1,558	978	580
専修学校	52	-	-	9,235	4,254	4,981
各種学校	8	-	-	1,045	541	504
総数	922	11	22	234,179	119,672	114,507
前年度総数	933	5	15	236,786	121,000	115,786
対前年度増減	▲11	6	7	▲2,607	▲1,328	▲1,279

(注) 通信制高等学校(独立)3校は含まれていない。

図1 児童、生徒、園児数の推移



## (2) 幼稚園

### ①幼稚園数

園数は、148園（国立1園、公立35園、私立112園）で前年度と同数である。  
私立の内訳は、学校法人立111園、個人立1園となっている。（表2）

### ②学級数

学級数は、759学級で前年度より5学級減少した。  
設置者別では、国立5学級、公立120学級、私立634学級となっており、前年度比では、国立は前年度と同数、公立と私立は4学級と1学級、それぞれ減少した。（表2）

表2 設置者別園数・学級数及び教職員数（本務者）

（単位：園、学級、人）

区分	園数							学級数				教員数	職員数
	計	国立	公立	私立				計	国立	公立	私立		
				計	学校法人	宗教法人	個人						
平成19年度	152	1	39	112	111	—	1	792	5	135	652	1,173	254
20	152	1	39	112	111	—	1	780	5	131	644	1,157	259
21	149	1	36	112	111	—	1	791	5	130	656	1,146	254
22	148	1	35	112	111	—	1	764	5	124	635	1,140	242
23	148	1	35	112	111	—	1	759	5	120	634	1,115	247
対前年度増減	—	—	—	—	—	—	—	▲5	—	▲4	▲1	▲25	5

### ③在園者数

在園者数は、15,878人（男子7,959人、女子7,919人）で前年度より30人減少した。

年齢別では、3歳児4,966人、4歳児5,433人、5歳児5,479人で、前年度より3歳児は214人増加、4歳児は38人増加、5歳児は282人減少した。

設置者別では、国立118人、公立2,406人、私立13,354人で、前年度より国立は2人減少、公立は33人増加、私立は61人減少した。

総在園者に占める私立幼稚園在園者の割合は84.1%で、前年度より0.2ポイント減少した。

就園率は、35.1%で前年度より2.1ポイント低下した。（表3、4）

ちなみに、全国平均の就園率は55.7%である。

表3 設置者別在園者数

（単位：人、%）

区分	計	国立	公立	私立				修了者数	就園率
				計	学校法人	宗教法人	個人		
平成19年度	16,712	131	2,573	14,008	14,008	—	—	6,286	36.2
20	16,482	134	2,389	13,959	13,959	—	—	6,175	36.5
21	16,240	139	2,376	13,725	13,725	—	—	5,990	35.8
22	15,908	120	2,373	13,415	13,415	—	—	6,101	37.2
23	15,878	118	2,406	13,354	13,354	—	—	5,718	35.1
対前年度増減	▲30	▲2	33	▲61	▲61	—	—	▲383	▲2.1

表4 男女別・年齢別在園者数及び私立在園者比率 (単位：人、%)

区分	在園者数						私立 園児数の 割合
	計	男	女	3歳児	4歳児	5歳児	
平成19年度	16,712 (14,008)	8,468 (7,087)	8,244 (6,921)	4,841 (4,175)	5,776 (4,852)	6,095 (4,981)	83.8
20	16,482 (13,959)	8,393 (7,099)	8,089 (6,860)	4,773 (4,137)	5,747 (4,831)	5,962 (4,991)	84.7
21	16,240 (13,725)	8,204 (6,906)	8,036 (6,819)	4,698 (4,021)	5,621 (4,755)	5,921 (4,949)	84.5
22	15,908 (13,415)	8,015 (6,770)	7,893 (6,645)	4,752 (4,073)	5,395 (4,497)	5,761 (4,845)	84.3
23	15,878 (13,354)	7,959 (6,698)	7,919 (6,656)	4,966 (4,267)	5,433 (4,560)	5,479 (4,527)	84.1
対前年度増減	▲30 (▲61)	▲56 (▲72)	26 (11)	214 (194)	38 (63)	▲282 (▲318)	▲0.2

注) 下段 ( ) 内は私立の再掲

### (3) 小学校

#### ①学校数

学校数は、420校（国立1校、公立419校）で、廃校が12校で新設が3校あり、前年度より9校減少した。（表5）

学校数を規模別に見ると、学校教育法施行規則による標準規模校（12～18学級）は80校（19.0%）、標準規模以上の学校（19学級以上）は66校（15.7%）、標準規模以下の学校（11学級以下）は274校（65.2%）となっている。前年度と比較すると、標準規模以上の学校が1校、標準規模以下の学校が8校、それぞれ減少している。

（表6）

#### ②学級数

学級数は、4,560学級（国立18学級、公立4,542学級）で、前年度より6学級増加した。

学級編成別では、単式学級3,719学級、複式学級155学級、特別支援学級686学級となっている。（表5）

表5 学校数及び学級数

（単位：校、学級）

区分	学 校 数							学 級 数					
	計	国 立		公 立		前年比較		計	設置者別		編成別		
		本校	分校	本校	分校	新設	廃校		国立	公立	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成19年度	454	1	0	433	20	2	8	4,579	18	4,561	3,937	159	483
20	446	1	0	428	17	1	9	4,585	18	4,567	3,902	157	526
21	436	1	0	418	17	1	11	4,569	18	4,551	3,837	154	578
22	429	1	0	413	15	0	7	4,554	18	4,536	3,758	155	641
23	420	1	0	405	14	3	12	4,560	18	4,542	3,719	155	686
対前年度増減	▲9	—	—	▲8	▲1	3	5	6	—	6	▲39	—	45

表6 学級規模別学校数

（単位：校、%）

区分	合計		11学級以下		12～18学級		19学級以上	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
平成19年度	454	100.0	303	66.7	86	18.9	65	14.3
20	446	100.0	295	66.1	84	18.8	67	15.0
21	436	100.0	285	65.4	86	19.7	65	14.9
22	429	100.0	282	65.7	80	18.6	67	15.6
23	420	100.0	274	65.2	80	19.0	66	15.7
対前年度増減	▲9	—	▲8	▲0.5	—	0.4	▲1	0.1

### ③児童数

児童数は、101,354人（男子52,125人、女子49,229人）で前年度より1,190人減少した。昭和59年度以来減少が続いており、今年度も過去最低を更新した。（表7）

表7 学年別児童数 (単位：人)

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成19年度	106,444	54,803	51,641	17,380	17,299	17,623	17,788	18,186	18,168
20	105,391	54,243	51,148	16,937	17,428	17,345	17,648	17,819	18,214
21	103,976	53,483	50,493	16,709	16,981	17,422	17,359	17,677	17,828
22	102,544	52,704	49,840	16,390	16,707	16,984	17,428	17,349	17,686
23	101,354	52,125	49,229	16,274	16,438	16,767	17,021	17,484	17,370
対前年度増減	▲1,190	▲579	▲611	▲116	▲269	▲217	▲407	135	▲316

### ④特別支援学級

学級数は686学級で、前年度より45学級増加した。  
児童数は1,823人で、前年度より228人増加した。（表8）

表8 特別支援学級、児童数 (単位：学級、人)

区分	計		知的障害		肢体不自由		病弱・ 身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		情緒障害	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
平成19年度	483	1013	233	512	51	66	10	10	2	2	15	18	—	—	172	405
20	526	1175	240	556	56	67	12	18	3	3	22	28	—	—	193	503
21	578	1336	249	595	58	69	14	23	6	6	27	33	—	—	224	610
22	641	1595	259	670	65	84	17	25	6	7	34	45	—	—	260	764
23	686	1823	272	743	62	80	24	31	6	7	33	44	—	—	289	918
対前年度増減	45	228	13	73	▲3	▲4	7	6	—	—	▲1	▲1	—	—	29	154

### ⑤理由別長期欠席者数

長期欠席児童数（平成22年4月1日から平成23年3月31日までの1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童数）は、336人で前年度間より2人増加した。全児童数に占める割合は0.33%で、前年度間より0.01ポイント上昇した。

理由別では、「不登校」が218人（全児童数の0.21%）で最も多く、次いで「病気」が90人（同0.09%）となっている。（表9）

表9 理由別長期欠席児童数 (単位：人、%)

区分	計		病気		経済的理由		不登校		その他	
	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合
平成18年度間	425	0.39	156	0.14	3	0.00	214	0.20	52	0.05
19	419	0.39	162	0.15	1	0.00	211	0.20	45	0.04
20	392	0.37	131	0.12	—	—	237	0.22	24	0.02
21	334	0.32	89	0.09	—	—	214	0.21	31	0.03
22	336	0.33	90	0.09	—	—	218	0.21	28	0.03
対前年度間増減	2	0.01	1	0.00	—	—	4	0.00	▲3	0.00

注)「割合」は、長期欠席者の全児童数に占める割合で、調査年度の前年度の児童数により算出している。

⑥教員数（本務者）

教員数は、7,146人で、前年度より37人減少した。

男女別の内訳は、男性2,984人（41.8%）、女性4,162人（58.2%）で、前年度より男性が14人、女性が23人それぞれ減少した。（表10）

ちなみに、全国平均の教員男女の割合は、男性37.2%、女性62.8%である。

また、教員1人当たりの児童数は、14.2人で、前年度より0.1人の減少で、全国平均は16.4人である。（表11）

表10 職名別教員数（本務者）

（単位：人、%）

区分	総数					職名										
	計	男		女		校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師
		実数	割合	実数	割合											
平成19年度	7,183	3,081	42.9	4,102	57.1	427	—	453	—	—	5,180	—	385	70	7	661
20	7,163	3,040	42.4	4,123	57.6	421	1	447	—	—	5,161	1	375	74	15	668
21	7,115	3,002	42.2	4,113	57.8	412	1	438	4	—	5,150	—	368	69	24	649
22	7,183	2,998	41.7	4,185	58.3	407	1	435	9	—	5,150	—	362	75	31	713
23	7,146	2,984	41.8	4,162	58.2	401	1	435	15	—	5,122	—	353	80	39	700
対前年度増減	▲37	▲14	0.1	▲23	▲0.1	▲6	—	—	6	—	▲28	—	▲9	5	8	▲13

表11 教員1人当たりの児童数

（単位：人）

区分	児童数	教員数 (本務者)	教員一人当たりの児童数	
			熊本県	全国
平成19年度	106,444	7,183	14.8	17.1
20	105,391	7,163	14.7	17.0
21	103,976	7,115	14.6	16.8
22	102,544	7,183	14.3	16.7
23	101,354	7,146	14.2	16.4
対前年度増減	▲1,190	▲37	▲0.1	▲0.3

## (4) 中学校

### ①学校数

学校数は、189校（国立1校、公立179校、私立9校）で、新設が8校、廃校が9校あり、前年度より1校減少した。

学校数を規模別に見ると、学校教育法施行規則による標準規模校（12～18学級）は39校（20.6%）、標準規模以上の学校（19学級以上）は26校（13.8%）、標準規模以下の学校（11学級以下）は124校（65.6%）となっている。前年度と比較すると、標準規模校は2校減少し、標準規模以上の学校は3校増加、標準規模以下の学校は2校減少となっている。（表12、13）

### ②学級数

学級数は、1,918学級（国立12学級、公立1,859学級、私立47学級）で、前年度より1学級増加した。

学級編成別では、単式学級1,621学級、特別支援学級297学級となっている。

（表12）

表12 学校数及び学級数

（単位：校、学級）

区分	学校数								学級数						
	計	本分校別		設置者別			前年比較		計	設置者別			編成別		
		本校	分校	国立	公立	私立	新設	廃校		国立	公立	私立	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成19年度	192	191	1	1	184	7	-	1	1,900	12	1,846	42	1,694	2	204
20	191	190	1	1	183	7	-	1	1,895	12	1,840	43	1,671	1	223
21	193	192	1	1	185	7	2	-	1,923	12	1,868	43	1,674	1	248
22	190	189	1	1	182	7	2	5	1,917	12	1,863	42	1,637	1	279
23	189	188	1	1	179	9	8	9	1,918	12	1,859	47	1,621	-	297
対前年度増減	▲1	▲1	-	-	▲3	2	6	4	1	-	▲4	5	▲16	▲1	18

注) ( ) 内は私立の再掲

表13 学級規模別学校数

（単位：校、%）

区分	合計		11学級以下		12～18学級		19学級以上	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
平成19年度	192	100.0	131	68.2	41	21.4	20	10.4
20	191	100.0	128	67.0	43	22.5	20	10.5
21	193	100.0	128	66.3	43	22.3	22	11.4
22	190	100.0	126	66.3	41	21.6	23	12.1
23	189	100.0	124	65.6	39	20.6	26	13.8
対前年度増減	▲1	-	▲2	▲0.7	▲2	▲1.0	3	1.7

### ③生徒数

生徒数は、53,556人（男子27,651人、女子25,905人）で、前年度より470人減少した。昭和63年度から減少傾向にあり、今年度も過去最低を更新した。

(表14)

表14 男女別・学年別生徒数 (単位：人)

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年
平成19年度	57,023 (1,292)	29,249 (555)	27,774 (737)	18,974 (473)	18,850 (416)	19,199 (403)
20	55,995 (1,350)	28,634 (566)	27,361 (784)	18,143 (485)	18,997 (464)	18,855 (401)
21	55,339 (1,343)	28,415 (577)	26,924 (766)	18,174 (412)	18,166 (481)	18,999 (450)
22	54,026 (1,337)	27,741 (560)	26,285 (777)	17,701 (455)	18,190 (409)	18,135 (473)
23	53,556 (1,437)	27,651 (631)	25,905 (806)	17,632 (593)	17,726 (447)	18,198 (397)
対前年度増減	▲470 (100)	▲90 (71)	▲380 (29)	▲69 (138)	▲464 (38)	63 (▲76)

注) 下段 ( ) 内は私立の再掲

### ④特別支援学級

学級数は297学級で、前年度より18学級増加した。

生徒数は777人で、前年度より69人増加した。(表15)

表15 特別支援学級、生徒数 (単位：学級、人)

区分	計		知的障害		肢体不自由		病弱・ 身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		情緒障害	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
平成19年度	204	443	110	268	20	28	6	7	—	—	7	9	—	—	61	131
20	223	505	121	289	20	27	6	9	1	1	6	6	—	—	69	173
21	248	623	123	334	26	35	8	11	1	1	7	8	—	—	83	234
22	279	708	132	367	27	34	8	8	3	3	8	15	—	—	101	281
23	297	777	131	380	29	35	10	12	2	2	11	17	—	—	114	331
対前年度増減	18	69	▲1	13	2	1	2	4	▲1	▲1	3	2	—	—	13	50

### ⑤理由別長期欠席者数

長期欠席生徒数（平成22年4月1日から平成23年3月31日までの1年間に連続又は断続して30日以上欠席した生徒数）は、1,439人で前年度間より108人減少した。全生徒数に占める割合は2.66%で、前年度間より0.14ポイント減少した。

理由別では、「不登校」が1,282人（全生徒数の2.37%）で最も多く、次いで「病気」が129人（同0.24%）となっている。(表16)

表16 理由別長期欠席生徒数

(単位：人、%)

区分	計		病気		経済的理由		不登校		その他	
	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合
平成18年度間	1,748	3.03	254	0.44	2	0.00	1,445	2.51	47	0.08
19	1,816	3.18	232	0.41	2	0.00	1,552	2.72	30	0.05
20	1,791	3.20	309	0.55	-	-	1,454	2.60	28	0.05
21	1,547	2.80	172	0.31	-	-	1,347	2.43	28	0.05
22	1,439	2.66	129	0.24	-	-	1,282	2.37	28	0.05
対前年度間増減	▲108	▲0.14	▲43	▲0.07	-	-	▲65	▲0.06	-	0.00

注)「割合」は、長期欠席者の全生徒数に占める割合で、調査年度の前年度の生徒数により算出している。

⑥教員数(本務者)

教員数は、4,201人で、前年度より39人減少した。

男女別の内訳は、男性2,468人(58.7%)、女性1,733人(41.3%)で、前年度より男性が30人、女性が9人、それぞれ減少した。(表17)

ちなみに、全国平均の教員男女の割合は、男性57.9%、女性42.1%となっている。

また、教員1人当たりの生徒数は、12.7人で前年度と変化なく、全国平均は14.1人だった。(表18)

表17 職名別教員数(本務者)

(単位：人)

区分	総数			職名										
	計	男	女	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師
平成19年度	4,157	2,485	1,672	182	-	213	-	-	3,166	-	184	25	7	380
	(82)	(50)	(32)	(-)	(-)	(4)	(-)	(-)	(57)	(-)	(2)	(1)	(-)	(18)
20	4,147	2,470	1,677	181	1	214	-	-	3,126	-	188	24	15	398
	(83)	(50)	(33)	(-)	(-)	(4)	(-)	(-)	(54)	(-)	(2)	(1)	(-)	(22)
21	4,204	2,483	1,721	181	1	221	10	-	3,093	-	188	29	18	463
	(84)	(47)	(37)	(-)	(-)	(1)	(1)	(-)	(56)	(-)	(3)	(-)	(-)	(23)
22	4,240	2,498	1,742	179	2	215	16	-	3,047	-	183	31	21	546
	(83)	(44)	(39)	(-)	(1)	(1)	(1)	(-)	(47)	(-)	(3)	(-)	(-)	(30)
23	4,201	2,468	1,733	174	1	207	22	-	2,997	-	178	28	27	567
	(90)	(44)	(46)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)	(52)	(-)	(3)	(1)	(-)	(33)
対前年度増減	▲39	▲30	▲9	▲5	▲1	▲8	6	-	▲50	-	▲5	▲3	6	21
	(7)	(-)	(7)	(-)	(▲1)	(▲1)	(-)	(-)	(5)	(-)	(-)	(1)	(-)	(3)

注)下段( )内は私立の再掲

表18 教員1人当たりの生徒数

(単位：人)

区分	生徒数	教員数 (本務者)	教員一人当たりの生徒数	
			熊本県	全国
平成19年度	57,023	4,157	13.7	14.5
20	55,995	4,147	13.5	14.4
21	55,339	4,204	13.2	14.4
22	54,026	4,240	12.7	14.2
23	53,556	4,201	12.7	14.1
対前年度増減	▲470	▲39	0.0	▲0.1

#### (4) 高等学校

##### a 全日制課程・定時制課程

###### ①学校数

学校数は、87校（公立66校、私立21校）で、前年度より1校減少した。  
課程別では、全日制78校、併置制9校となっている。（表19）

###### ②学科数（本科）

学科数は、146学科で前年度より2学科減少した。  
課程別では、全日制135学科、定時制1学科、併置制10学科となっている。（表19）

表19 学校数及び学科数 (単位：校、学科)

区分	学校数				学科数			
	計	全日制	定時制	併置	計	全日制	定時制	併置
平成19年度	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)	142 (48)	131 (48)	1 (-)	10 (-)
20	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)	142 (48)	131 (48)	1 (-)	10 (-)
21	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)	139 (48)	129 (48)	- (-)	10 (-)
22	88 (22)	79 (22)	- (-)	9 (-)	148 (48)	137 (48)	1 (-)	10 (-)
23	87 (21)	78 (21)	- (-)	9 (-)	146 (46)	135 (46)	1 (-)	10 (-)
対前年度増減	▲1 (▲1)	▲1 (▲1)	- (-)	- (-)	▲2 (▲2)	▲2 (▲2)	- (-)	- (-)

注) ( ) 内は私立の再掲

###### ③生徒数

生徒数は、51,553人（男子26,164人、女子25,389人）で、前年度より861人減少した。

設置者別では、公立35,295人、私立16,258人である。

課程別では、全日制（本科）50,584人、定時制（本科）623人、専攻科346人となっている。課程別生徒数を前年度と比較すると全日制で769人、定時制で78人、専攻科で14人それぞれ減少した。（表20）

学科別（本科）では、普通科が32,156人（62.8%）で最も多く、次いで工業科の6,558人（12.8%）、商業科4,992人（9.7%）、農業科3,659人（7.1%）等となっている。（表21）

表20 課程別・学年別生徒数 (単位：人)

区分	計	男	女	全日制（本科）				定時制（本科）					専攻科
				計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	4学年	
平成19年度	54,267 (16,123)	27,444 (7,804)	26,823 (8,319)	53,126 (15,717)	18,336 (5,681)	17,461 (5,060)	17,329 (4,976)	725 (-)	241 (-)	176 (-)	186 (-)	122 (-)	416 (406)
20	53,461 (15,989)	27,015 (7,658)	26,446 (8,331)	52,356 (15,593)	18,034 (5,470)	17,477 (5,321)	16,845 (4,802)	701 (-)	210 (-)	181 (-)	154 (-)	156 (-)	404 (396)
21	52,818 (15,966)	26,679 (7,584)	26,139 (8,382)	51,766 (15,602)	17,703 (5,440)	17,185 (5,086)	16,878 (5,076)	683 (-)	223 (-)	160 (-)	177 (-)	123 (-)	369 (364)
22	52,414 (16,053)	26,660 (7,738)	25,754 (8,315)	51,353 (15,701)	17,833 (5,663)	16,852 (5,116)	16,668 (4,922)	701 (-)	217 (-)	186 (-)	153 (-)	145 (-)	360 (352)
23	51,553 (16,258)	26,164 (7,782)	25,389 (8,476)	50,584 (15,921)	17,125 (5,580)	17,117 (5,409)	16,342 (4,932)	623 (-)	166 (-)	160 (-)	172 (-)	125 (-)	346 (337)
対前年度増減	▲861 (205)	▲496 (44)	▲365 (161)	▲769 (220)	▲708 (▲83)	265 (293)	▲326 (10)	▲78 (-)	▲51 (-)	▲26 (-)	19 (-)	▲20 (-)	▲14 (▲15)

注) 下段 ( ) 内は私立の再掲

表21 学科別生徒数（本科）

（単位：人）

区分	（単位：人）											
	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	情報	福祉	その他	総合学科
平成19年度	53,851 (15,717)	33,362 (11,057)	3,821 (-)	6,950 (1,512)	5,931 (1,692)	118 (-)	771 (357)	608 (605)	- (-)	521 (339)	773 (-)	996 (155)
20	53,057 (15,593)	32,901 (11,104)	3,735 (-)	6,992 (1,511)	5,693 (1,517)	106 (-)	791 (397)	582 (580)	- (-)	520 (344)	760 (-)	977 (140)
21	52,449 (15,602)	32,700 (11,284)	3,717 (-)	6,955 (1,504)	5,375 (1,309)	103 (-)	648 (433)	587 (587)	- (-)	621 (325)	763 (-)	980 (160)
22	52,054 (15,701)	32,466 (11,379)	3,731 (-)	6,798 (1,448)	5,321 (1,326)	104 (-)	643 (431)	640 (640)	- (-)	549 (268)	747 (-)	1,055 (209)
23	51,207 (15,921)	32,156 (11,673)	3,659 (-)	6,558 (1,344)	4,992 (1,242)	106 (-)	734 (436)	728 (728)	- (-)	455 (277)	744 (-)	1,075 (221)
対前年度増減	▲847 (220)	▲310 (294)	▲72 (-)	▲240 (▲104)	▲329 (▲84)	2 (-)	91 (5)	88 (88)	- (-)	▲94 (9)	▲3 (-)	20 (12)

注) 下段（ ）内は私立の再掲

## ④教職員数（本務者）

教員数は、3,994人で、前年度より20人減少した。

男女別の内訳は、男性2,745人（68.7%）、女性1,249人（31.3%）で、前年度より男性が31人減少し、女性が11人増加した。

設置者別では、公立2,981人、私立1,013人である。（表22）

また、職員数は、892人で、前年度より7人減少した。

男女別の内訳は、男性503人（56.4%）、女性389人（43.6%）で、前年度より男性が7人減少し、女性は前年度と同数だった。（表22）

表22 教職員数（本務者）

（単位：人）

区分	教員数			職員数		
	計	男	女	計	男	女
平成19年度	4,084 (1,018)	2,886 (701)	1,198 (317)	958 (236)	559 (116)	399 (120)
20	4,059 (1,017)	2,857 (709)	1,202 (308)	935 (220)	546 (109)	389 (111)
21	4,018 (1,013)	2,824 (710)	1,194 (303)	908 (204)	528 (97)	380 (107)
22	4,014 (1,016)	2,776 (711)	1,238 (305)	899 (211)	510 (100)	389 (111)
23	3,994 (1,013)	2,745 (706)	1,249 (307)	892 (207)	503 (98)	389 (109)
対前年度増減	▲20 (▲3)	▲31 (▲5)	11 2	▲7 (▲4)	▲7 (▲2)	- (▲2)

注) 下段（ ）内は私立の再掲

## b 通信制課程

### ①学校数

学校数は、4校（独立校3校、併置校1校）で、併置校が前年度より1校減となった。  
設置者別では、公立が併置校1校、私立が独立校のみ3校である。（表23）

### ②生徒数

生徒数は、4,007人（男2,017人、女1,990人）で、前年度より512人増加した。（表23）

### ③教職員数（本務者）

教員数は、61人（男38人、女23人）で、前年度より1人減少した。  
職員数は、12人で、前年度より3人減少した。（表23）

表23 学校数、生徒数、教員数及び職員数

（単位：校、人）

	学校数		協力 校数	生徒数			教員数(本務者)			職員数 (本務者)		
	独立校 (うち私立)	併置校 (うち私立)		計	男	女	計	男	女			
平成19年度	2 (2)	2 (1)	7	3,829	1,954	1,875	49	34	15	8		
20	2 (2)	2 (1)	7	3,276	1,615	1,661	53	37	16	10		
21	3 (3)	2 (1)	7	3,170	1,585	1,585	59	40	19	10		
22	3 (3)	2 (1)	7	3,495	1,763	1,732	62	42	20	15		
23	3 (3)	1 (0)	7	4,007	2,017	1,990	61	38	23	12		
対前年度増減	-	-	▲1	1	-	512	254	258	▲1	▲4	3	▲3

## (5) 特別支援学校

### ①学校数

学校数は、18校で、前年度と同数である。

設置者別では、国立が1校、公立が17校（県立16校、市立1校）である。（表24）

### ②学級数

学級数は、392学級で、前年度より5学級増加した。（表24）

### ③在学者数

在学者数は、1,558人で、前年度より8人増加した。（表24）

### ④教職員数（本務者）

教員数は、1,014人で、前年度より12人増加した。

また、職員数は、233人で、前年度より3人増加した。（表24）

表24 学校種別学校数、学級数、在学者数、教職員数（本務者）（単位：校、学級、人）

区分	学校数			学級数	在学者数			教員数	職員数
	計	設置者別			計	男	女		
		国立	公立						
平成19年度	18	1	17	374	1,472	919	553	938	222
20	18	1	17	372	1,488	917	571	944	230
21	18	1	17	382	1,525	950	575	974	231
22	18	1	17	387	1,550	981	569	1,002	230
23	18	1	17	392	1,558	978	580	1,014	233
対前年度増減	—	—	—	5	8	▲3	11	12	3

## (6) 専修学校

### ①学校数

学校数は、52校（公立4校、私立48校）で、前年度と同数である。（表25）

### ②生徒数

生徒数は9,235人（男子4,254人、女子4,981人）で、前年度より17人増加した。

設置者別では、公立545人、私立8,690人で、前年度より公立は7人、私立は10人、それぞれ増加した。

学科別では、看護・准看護等の医療関係が4,279人（46.3%）で最も多く、受験・補習等の文化・教養関係が1,869人（20.2%）、工業関係が830人（9.0%）等となっている。

前年度と比較すると、医療関係で104人、教育・社会福祉関係で63人、衛生関係で47人、農業関係と服飾・家政関係が8人、工業関係で7人、それぞれ増加している。一方、文化・教養関係で205人、商業実務関係で15人、それぞれ減少している。

（表25、26、27、図2）

表25 設置者別学校数及び生徒数

（単位：校、人）

区分	学校数				生徒数											
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立						
										計	学校法人	準学校法人	財団法人	社団法人	その他の法人	個人
平成19年度	57	—	5	52	9,337	4,206	5,131	—	639	8,698	1,951	3,462	—	1,260	1,125	900
20	57	—	5	52	8,897	4,126	4,771	—	600	8,297	1,858	3,327	—	1,199	1,083	830
21	54	—	4	50	8,924	4,127	4,797	—	549	8,375	1,416	3,738	—	1,276	1,153	792
22	52	—	4	48	9,218	4,322	4,896	—	538	8,680	1,457	4,480	—	1,208	1,163	372
23	52	—	4	48	9,235	4,254	4,981	—	545	8,690	1,402	4,614	—	1,147	1,127	400
対前年度増減	—	—	—	—	17	▲68	85	—	7	10	▲55	134	—	▲61	▲36	28

表26 学科（大学科）別生徒数、教職員数（本務者）

（単位：人）

区分	生徒数										教員数	職員数
	計	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養			
平成19年度	9,337	845	141	3,748	742	957	580	136	2,188	602	244	
20	8,897	780	150	3,706	683	687	568	150	2,173	582	265	
21	8,924	760	159	4,005	733	578	598	107	1,984	601	242	
22	9,218	823	159	4,175	745	596	552	94	2,074	604	235	
23	9,235	830	167	4,279	792	659	537	102	1,869	598	245	
対前年度増減	17	7	8	104	47	63	▲15	8	▲205	▲6	10	

表27 学科（小学科）別生徒数

（単位：人、％）

区分	生徒数	割合	区分	生徒数	割合
<b>工業関係</b>	<b>830</b>	<b>9.0</b>	<b>教育・社会福祉関係</b>	<b>659</b>	<b>7.1</b>
測量	19	0.2	保育士養成	15	0.2
土木・建築	96	1.0	教員養成	340	3.7
電気・電子	41	0.4	介護福祉	195	2.1
自動車整備	229	2.5	社会福祉	109	1.2
機械	28	0.3	<b>商業実務関係</b>	<b>537</b>	<b>5.8</b>
情報処理	417	4.5	商業	3	0.0
その他	0	-	経理・簿記	221	2.4
<b>農業関係</b>	<b>167</b>	<b>1.8</b>	経営	0	-
農業	167	1.8	旅行	68	0.7
<b>医療関係</b>	<b>4,279</b>	<b>46.3</b>	情報	92	1.0
看護	1,483	16.1	ビジネス	153	1.7
准看護	656	7.1	<b>服飾・家政関係</b>	<b>102</b>	<b>1.1</b>
歯科衛生	283	3.1	和洋裁	73	0.8
歯科技工	69	0.7	ファッション	29	0.3
理学・作業療法	1,460	15.8	<b>文化・教養関係</b>	<b>1,869</b>	<b>20.2</b>
その他	328	3.6	美術	0	-
<b>衛生関係</b>	<b>792</b>	<b>8.6</b>	デザイン	161	1.7
調理	167	1.8	外国語	36	0.4
理容	11	0.1	受験・補習	1,247	13.5
美容	473	5.1	法律行政	286	3.1
製菓・製パン	34	0.4	スポーツ	20	0.2
その他	107	1.2	その他	119	1.3
			<b>計</b>	<b>9,235</b>	<b>100.0</b>

## ③卒業生

平成22年度間の卒業生は4,326人で、前年度間より173人増加した。

卒業生のうち就職者は2,317人で、就職率は53.6%であった。

また、就職者の94.9%にあたる2,199人が関係分野へ就職している。（表28）

表28 学科（大学科）別卒業生数、就職者数及び就職率（単位：人、％）

区分	卒業生数	就職者数	関係分野への就職者	就職率	関係分野への就職率
工業関係	363	285	234	78.5	82.1
農業関係	73	66	63	90.4	95.5
医療関係	1,182	997	989	84.3	99.2
衛生関係	378	338	330	89.4	97.6
教育・社会福祉関係	194	167	163	86.1	97.6
商業実務関係	295	205	195	69.5	95.1
服飾・家政関係	39	28	28	71.8	100.0
文化・教養関係	1,802	231	197	12.8	85.3
平成22年度間計	4,326	2,317	2,199	53.6	94.9
平成21年度間計	4,153	2,180	2,089	52.5	95.8
対前年度間増減	173	137	110	1.1	▲0.9

## (7) 各種学校

### ①学校数

学校数は8校で、前年度と同数である。(表29)

### ②生徒数

生徒数は1,045人(男子541人、女子504人)で、前年度より81人減少した。設置者別の生徒数は、学校法人が153人、準学校法人が14人、社団法人が79人、個人が799人となっている。

課程別では、自動車操縦等の課程(表30「その他」)が799人(76.5%)で最も多く、次いで文化・教養関係153人(14.6%)、医療関係79人(7.6%)、家政関係14人(1.3%)となっている。(表29、30、31、図2)

### ③教職員数(本務者)

教員数は62人で、前年度より3人減少した。

職員数は18人で、前年度より2人減少した。(表30)

表29 設置者別学校数及び生徒数

(単位:校、人)

区分	学校数				生徒数											
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立						個人
										計	学校法人	準学校法人	財団法人	社団法人	その他の法人	
平成19年度	9	-	-	9	1,187	625	562	-	-	1,187	115	14	-	71	-	987
20	8	-	-	8	1,178	623	555	-	-	1,178	192	16	-	76	-	894
21	8	-	-	8	1,145	612	533	-	-	1,145	229	12	-	73	-	831
22	8	-	-	8	1,126	577	549	-	-	1,126	164	13	-	69	-	880
23	8	-	-	8	1,045	541	504	-	-	1,045	153	14	-	79	-	799
対前年度増減	-	-	-	-	▲81	▲36	▲45	-	-	▲81	▲11	1	-	10	-	▲81

表30 課程別生徒数、教職員数(本務者)

(単位:人)

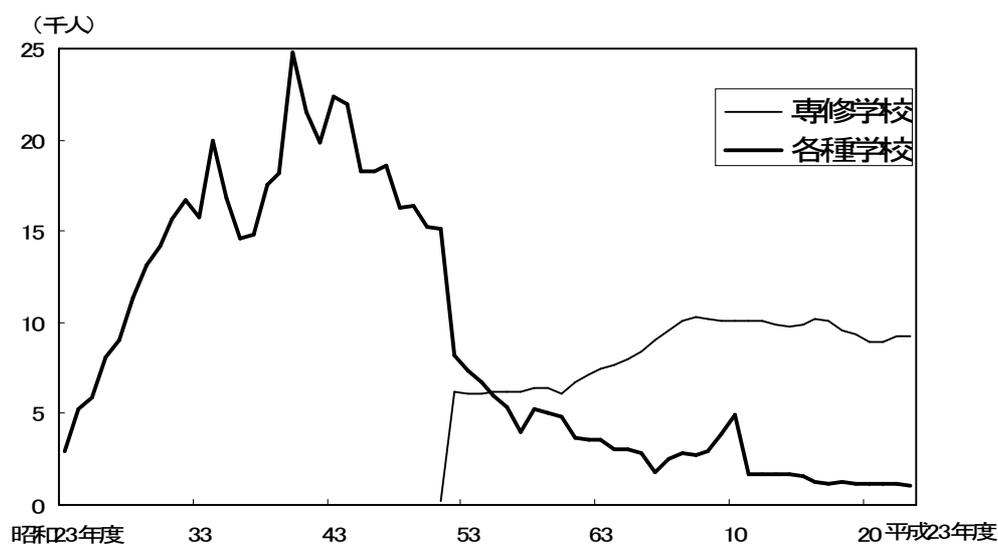
区分	生徒数										教員数	職員数
	計	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	家政	文化・教養	その他		
平成19年度	1,187	-	-	71	-	-	-	14	162	940	69	23
20	1,178	-	-	76	-	-	-	16	231	855	70	21
21	1,145	-	-	73	-	-	-	12	261	799	68	15
22	1,126	-	-	69	-	-	-	13	164	880	65	20
23	1,045	-	-	79	-	-	-	14	153	799	62	18
対前年度増減	▲81	-	-	10	-	-	-	1	▲11	▲81	▲3	▲2

表31 課程（小学科）別生徒数

(単位：人、%)

区分	生徒数	割合	区分	生徒数	割合
工業関係	—	—	家政関係	14	1.3
農業関係	—	—	和洋裁	14	1.3
医療関係	79	7.6	文化・教養関係	153	14.6
准看護	79	7.6	音楽	153	14.6
衛生関係	—	—	その他	799	76.5
教育・社会福祉関係	—	—	自動車操縦	799	76.5
商業実務関係	—	—	計	1,045	100.0

図2 専修学校、各種学校生徒数の推移



## 2 卒業後の状況調査

### (1) 中学校

#### ①卒業者数

平成23年3月の卒業生総数は、18,132人（男9,258人、女8,874人）で、前年より863人減少した。

進路別では、「高等学校等進学者」が17,949人（99.0%）、「専修学校（高等課程）進学者」、「専修学校（一般課程）等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」が合わせて44人（0.2%）人、「就職者総数（進学し、かつ就職した者を含む）」が54人（0.3%）、「左記以外の者」が102人（0.6%）、「不詳・死亡」が2人（0.0%）であった。就職者総数のうち、就職のみの者は35人であった。（表32）

表32 進路別卒業生数、進学率及び就職率（中学校）

（単位：人、%）

	計	男女別		進路別卒業生数							左記A, B, C, Dのうち就職している者		進学率	就職率
		男	女	A 高等進 学学 校者	B 専 修 学 校 進 学 者 （ 高 等	C 専 修 学 校 等 入 学 者 （ 一 般 者	D 公 共 職 業 能 力 開 発 機 構 等 入 学 者	E 就 職 者 （ 左 記 を 除 く）	F 左 記 以 外 の 者	G 不 詳 ・ 死 亡	Aの うち	B, C, D のうち		
平成19年3月	19,616	9,983	9,633	19,302	41	14	14	80	145	20	19	1	98.4	0.5
20	19,201	9,901	9,300	18,929	37	15	21	74	121	4	14	—	98.6	0.5
21	18,871	9,635	9,236	18,608	36	7	20	47	150	3	12	1	98.6	0.3
22	18,995	9,762	9,233	18,776	29	12	22	40	115	1	20	—	98.8	0.3
23	18,132	9,258	8,874	17,949	20	10	14	35	102	2	19	—	99.0	0.3
対前年増減	▲863	▲504	▲359	▲827	▲9	▲2	▲8	▲5	▲13	1	▲1	—	0.2	▲0.0

#### ②進学者数

高等学校等進学者数は17,949人（男子9,157人、女子8,792人）で、前年より827人減少した。

進路別では、高等学校（本科）の全日制が17,189人、定時制が105人、通信制が198人、高等専門学校が288人、特別支援学校高等部（本科）が169人で、前年より高等学校（本科）の全日制が763人、定時制が38人、通信制が6人、高等専門学校が14人、特別支援学校高等部（本科）が6人、それぞれ減少した。（表33）

表33 中学校卒業生の高等学校等への進学者数

（単位：人）

区分	高等学校等進学者 総数	男女別		高等学校（本科）			中等教育学校後期 課程（本科）		高等学校 （別科）	中等教育 学校後期 課程 （別科）	高等 専門学校	特別支援学校高等部	
		男	女	全日制	定時制	通信制	全日制	定時制				本科	別科
平成19年3月	19,302	9,809	9,493	18,464	144	167	—	—	—	—	385	142	—
20	18,929	9,746	9,183	18,144	126	146	—	—	—	—	373	140	—
21	18,608	9,473	9,135	17,755	131	193	—	—	—	—	384	145	—
22	18,776	9,641	9,135	17,952	143	204	—	—	—	—	302	175	—
23	17,949	9,157	8,792	17,189	105	198	—	—	—	—	288	169	—
対前年増減	▲827	▲484	▲343	▲763	▲38	▲6	—	—	—	—	▲14	▲6	—

### ③進学率

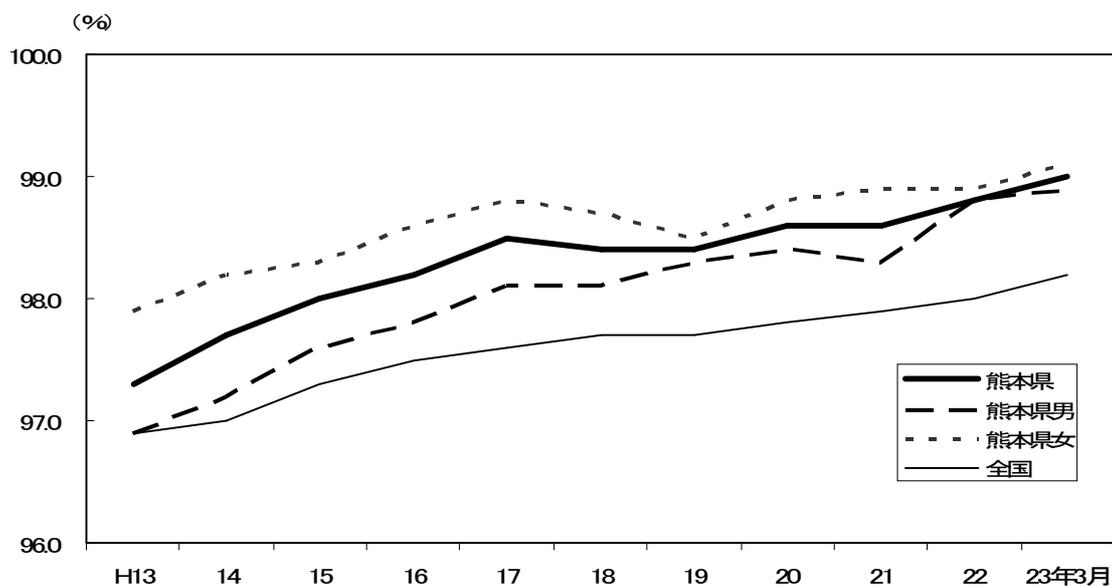
高等学校等への進学率は、99.0%（男子98.9%、女子99.1%）で、前年より0.2ポイント上昇している。

全国平均は98.2%（男子98.0%、女子98.5%）となっている。（表34、図3）

表34 中学校卒業者の高等学校等への進学率（単位：%）

区分	熊本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成19年3月	98.4	98.3	98.5	97.7	97.4	98.0
20	98.6	98.4	98.7	97.8	97.6	98.1
21	98.6	98.3	98.9	97.9	97.7	98.2
22	98.8	98.8	98.9	98.0	97.8	98.3
23	99.0	98.9	99.1	98.2	98.0	98.5
対前年増減	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2

図3 進学率の推移(全国比較)



### ④入学志願者数

高等学校等への入学志願者数は17,806人（男子9,095人、女子8,711人）で、前年より820人減少した。

内訳は、高等学校（本科）の全日制が17,228人、定時制が106人、高等専門学校が301人、特別支援学校高等部（本科）が169人等となっている。（表35）

高等学校等への入学志願者全体に占める高等学校等進学者（通信制を除く）の割合は99.7%である。

表35 中学校卒業者の高等学校等への入学志願者数

(単位：人)

区分	計	男女別		進路別								
		男	女	高等学校(本科)			中等教育学校後期課程(本科)			高等学校(別科)	高等専門学校	特別支援学校高等部
				計	全日制	定時制	計	全日制	定時制			
平成19年3月	19,203	9,761	9,442	18,670	18,520	150	1	1	—	—	389	143
20	18,826	9,700	9,126	18,301	18,172	129	7	3	4	—	377	141
21	18,465	9,416	9,049	17,932	17,799	133	—	—	—	—	387	146
22	18,626	9,562	9,064	18,135	17,991	144	—	—	—	—	316	175
23	17,806	9,095	8,711	17,334	17,228	106	2	2	—	—	301	169
対前年増減	▲820	▲467	▲353	▲801	▲763	▲38	2	2	—	—	▲15	▲6

## ⑤就職者

就職者総数（進学し、かつ就職した者を含む）は54人（男子42人、女子12人）で、前年と同数である。

県内就職者は26人（男子18人、女子8人）で、前年より8人減少した。（表36）

表36 中学校卒業者の男女別就職者数

(単位：人)

区分	卒業生総数			就職者総数					
	計	男	女	計	男	女	うち県内		
							計	男	女
平成19年3月	19,616	9,983	9,633	100	80	20	73	54	19
20	19,201	9,901	9,300	88	68	20	65	50	15
21	18,871	9,635	9,236	60	46	14	42	30	12
22	18,995	9,762	9,233	60	50	10	34	24	10
23	18,132	9,258	8,874	54	42	12	26	18	8
対前年増減	▲863	▲504	▲359	▲6	▲8	2	▲8	▲6	▲2

## ⑥就職率

就職率は0.3%（男子0.5%、女子0.1%）で、前年と同じであった。

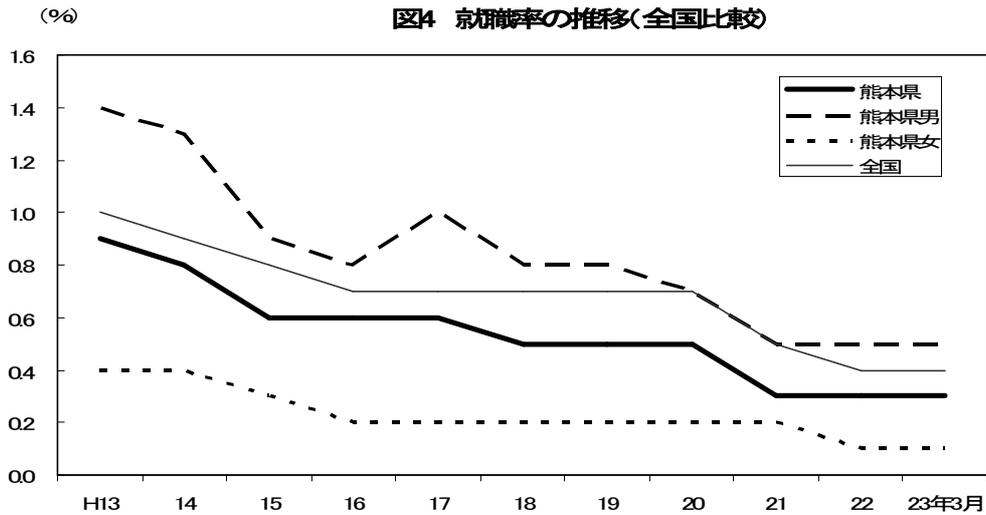
就職者総数のうち、県内就職者の割合は48.1%（男子42.9%、女子66.7%）で、前年より8.6ポイント低下した。（表37、図4）

表37 中学校卒業者の男女別就職率

(単位：%)

区分	就職率						全国就職率		
	計	男	女	うち県内就職率(%)			計	男	女
				計	男	女			
平成19年3月	0.5	0.8	0.2	73.0	67.5	95.0	0.7	1.0	0.4
20	0.5	0.7	0.2	73.9	73.5	75.0	0.7	0.9	0.4
21	0.3	0.5	0.2	70.0	65.2	85.7	0.5	0.7	0.3
22	0.3	0.5	0.1	56.7	48.0	100.0	0.4	0.6	0.2
23	0.3	0.5	0.1	48.1	42.9	66.7	0.4	0.6	0.2
対前年度増減	0.0	0.0	0.0	▲8.6	▲5.1	▲33.3	0.0	0.0	0.0

注) 県内就職率は、就職者総数に占める県内就職者の割合。



⑦産業別就職者数

産業別では、サービス業、卸売・小売業、飲食店、宿泊業、金融・保険業等の第3次産業が最も多く37人、次いで建設業、製造業等の第2次産業10人、農林漁業の第1次産業が2人の順になっている。(表38、図5、6)

表38 中学校卒業者の産業別就職者数 (単位：人)

区分	就職者総数		1次産業		2次産業		3次産業		左記以外・不詳	
	計	県内	計	県内	計	県内	計	県内	計	県内
平成19年3月	100	73	1	1	39	36	53	34	7	2
20	88	65	3	3	30	29	50	31	5	2
21	60	42	6	5	19	16	33	21	2	—
22	60	34	2	2	15	12	39	16	4	4
23	54	26	2	2	10	9	37	13	5	2
対前年度増減	▲6	▲8	—	—	▲5	▲3	▲2	▲3	1	▲2

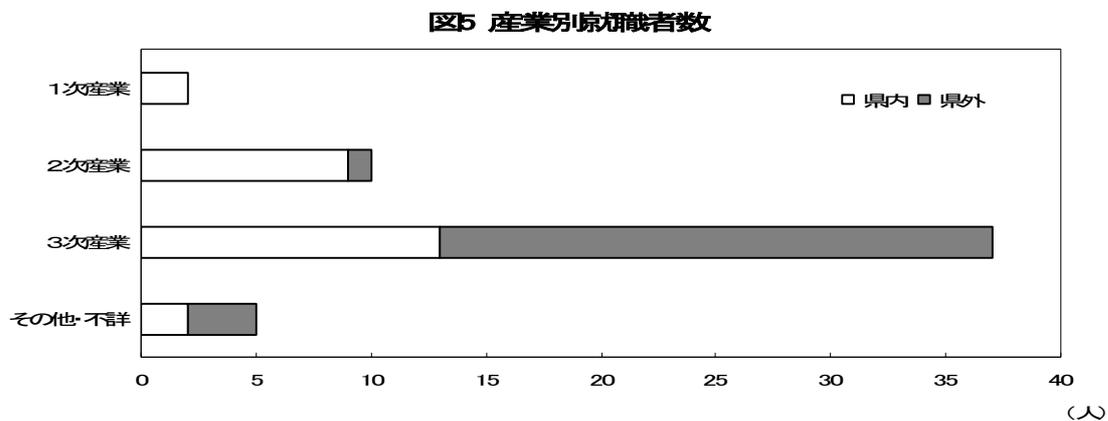
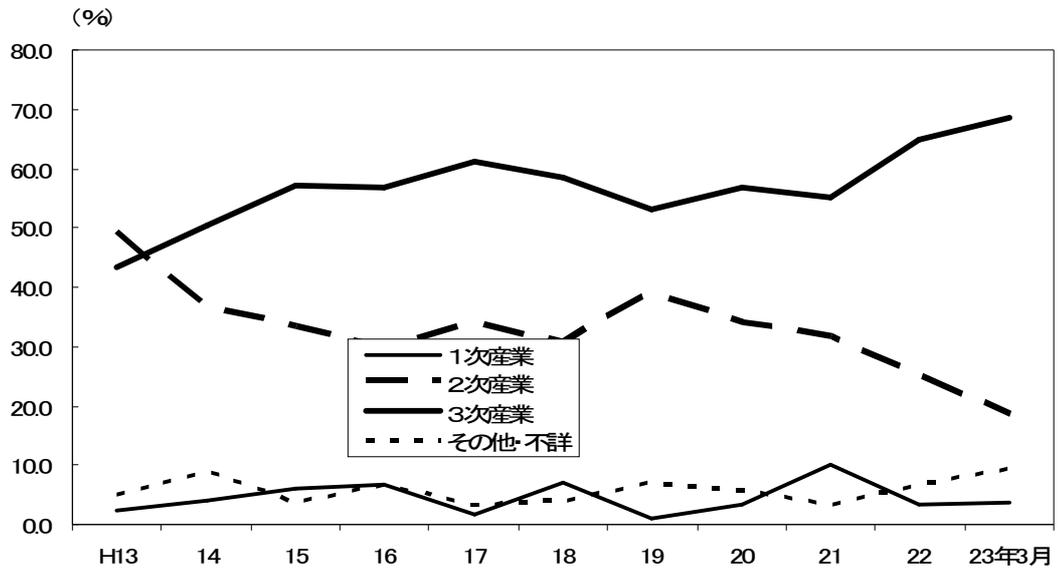


図6 産業別原籍割合の推移



## (2) 高等学校 (全日制・定時制)

### ① 卒業生数

平成23年3月の卒業生は16,635人(男子8,487人、女子8,148人)で、前年より40人増加した。

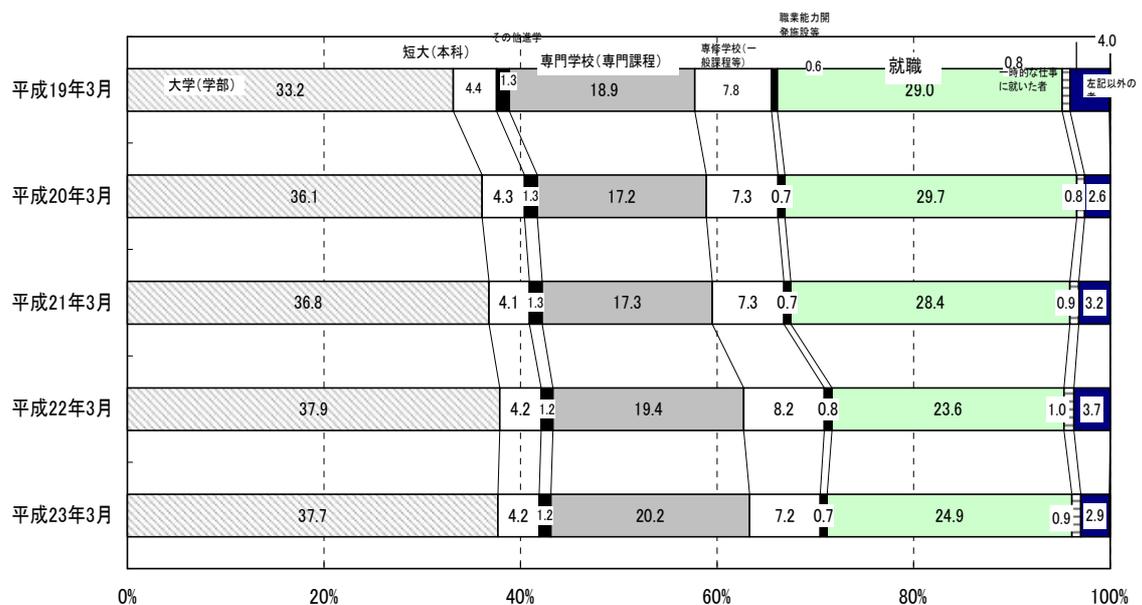
進路別では「大学等進学者」が7,170人(43.1%)、「専修学校(専門課程)進学者」が3,362人(20.2%)、「専修学校(一般課程)等進学者」が1,193人(7.2%)、「公共職業能力開発施設等進学者」が121人(0.7%)、「就職者総数(進学し、かつ就職した者を含む)」が4,201人(25.3%)、「一時的な仕事に就いた者」が147人(0.9%)、「左記以外の者」が486人(2.9%)、「不詳・死亡」が16人(0.1%)であった。就職者総数のうち、就職のみの者は4,140人であった。(表39、図7)

表39 進路別卒業生数、進学率及び就職率(高等学校全日制・定時制)

(単位:人、%)

区分	計 (卒業生総数)	男女別		進路別卒業生数									再掲		進学率	就職率
		男	女	A 大学等 進学者	B 専修学 校(専門 課程)進 学者	C 専修学 校(一般 課程)等 進学者	D 公 共 施 設 等 入 学 者	E 就 職 者 (左記 を除く)	F 一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者	G 左 記 以 外 の 者	H 不 詳 ・ 死 亡	左記A, B, C, D のうち 就職している者				
												Aのうち	B, C, D のうち			
平成19年3月	18,576	9,379	9,197	7,229	3,511	1,444	114	5,382	148	735	13	8	115	38.9	29.6	
20	17,177	8,772	8,405	7,155	2,958	1,254	116	5,097	144	452	1	5	82	41.7	30.2	
21	16,801	8,534	8,267	7,097	2,899	1,227	110	4,778	144	545	1	3	67	42.2	28.9	
22	16,841	8,448	8,393	7,288	3,264	1,377	137	3,971	173	629	2	5	83	43.3	24.1	
23	16,635	8,487	8,148	7,170	3,362	1,193	121	4,140	147	486	16	2	59	43.1	25.3	
対前年増減	▲206	39	▲245	▲118	98	▲184	▲16	169	▲26	▲143	14	▲3	▲24	▲0.2	1.2	

図7 高等学校卒業生の進路別内訳



### ②進学者数

大学等進学者は7,170人(男子3,379人、女子3,791人)で、前年より118人減少した。

内訳は、大学(学部)が、6,275人(進学者の87.5%)で最も多く、次いで短期大学(本科)が、696人(同9.7%)等となっている。(表40)

表40 高等学校卒業者の大学等への進学者数 (単位:人)

区分	大学等進学者総数			大学(学部)	短期大学(本科)	大学・短期大学の通信教育部及び放送大学	大学・短期大学(別科)	高等学校(専攻科)	特別支援学校高等部(専攻科)
		男	女						
平成19年3月	7,229	3,414	3,815	6,168	811	6	31	213	—
20	7,155	3,326	3,829	6,193	747	2	22	190	1
21	7,097	3,372	3,725	6,190	696	8	19	184	—
22	7,288	3,364	3,924	6,375	706	3	21	183	—
23	7,170	3,379	3,791	6,275	696	6	27	164	2
対前年増減	▲118	15	▲133	▲100	▲10	3	6	▲19	2

### ③進学率

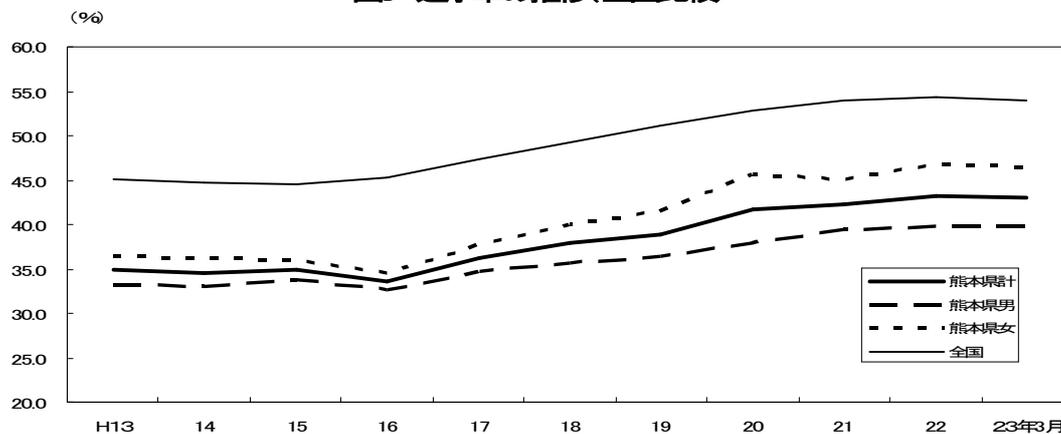
大学等への進学率は43.1%(男子39.8%、女子46.5%)で、前年より0.2ポイント低下した。

全国平均は、53.9%(男子51.9%、女子55.9%)となっている。(表41、図8)

表41 高等学校卒業者の大学等への進学率 (単位:%)

区分	熊本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成19年3月	38.9	36.4	41.5	51.2	50.0	52.5
20	41.7	37.9	45.6	52.8	51.4	54.3
21	42.2	39.5	45.1	53.9	52.3	55.5
22	43.3	39.8	46.8	54.3	52.7	55.9
23	43.1	39.8	46.5	53.9	51.9	55.9
対前年増減	▲0.2	0.0	▲0.3	▲0.4	▲0.8	0.0

図8 進学率の推移(全国比較)



#### ④入学志願者数

大学（学部）・短期大学（本科）への入学志願者数は、9,966人で、前年より176人増加した。このうち、本年3月卒業の入学志願者数は、295人で、前年より205人減少した。（表42）

表42 高等学校卒業者の大学等への入学志願者数 (単位：人)

区分	計			本年3月卒業者			前年3月卒業者			前々年3月以前卒業者		
	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学
平成19年3月	10,044	9,149	895	8,448	7,567	881	1,097	1,091	6	499	491	8
20	9,723	8,926	797	8,266	7,478	788	1,104	1,100	4	353	348	5
21	9,440	8,690	750	8,121	7,377	744	951	946	5	368	367	1
22	9,790	9,007	783	8,500	7,738	762	929	919	10	361	350	11
23	9,966	9,201	765	8,295	7,560	735	1,187	1,169	18	484	472	12
対前年増減	176	194	▲18	▲205	▲178	▲27	258	250	8	123	122	1

#### ⑤専修学校等入学状況

専修学校等入学者は、4,676人（男子2,243人、女子2,433人）で、前年より102人減少した。

学校種別の内訳は、専修学校の専門課程が、3,362人（71.9%）、一般課程等が、941人（20.1%）、各種学校が、252人（5.4%）、公共職業能力開発施設等が、121人（2.6%）となっている。（表43）

表43 高等学校卒業者の専修学校等への入学者数 (単位：人)

区分	計	男	女	専修学校		各種学校	公共職業能力開発施設等
				専門課程	一般課程等		
平成19年3月	5,069	2,359	2,710	3,511	977	467	114
20	4,328	2,054	2,274	2,958	828	426	116
21	4,236	1,934	2,302	2,899	791	436	110
22	4,778	2,269	2,509	3,264	944	433	137
23	4,676	2,243	2,433	3,362	941	252	121
対前年増減	▲102	▲26	▲76	98	▲3	▲181	▲16

#### ⑥就職者数

就職者数（進学し、かつ就職した者を含む）は、4,201人（男子2,573人、女子1,628人）で、前年より142人増加した。

就職者数のうち、県内就職者は、2,633人（男子1,363人、女子1,270人）で、前年より88人増加した。（表44）

表44 高等学校卒業者の男女別就職者数

(単位：人)

区分	卒業生総数			就職者総数					
	計	男	女	計	男	女	うち県内		
							計	男	女
平成19年3月	18,576	9,379	9,197	5,505	3,331	2,174	3,478	1,855	1,623
20	17,177	8,772	8,405	5,184	3,201	1,983	3,199	1,731	1,468
21	16,801	8,534	8,267	4,848	2,957	1,891	2,672	1,354	1,318
22	16,841	8,448	8,393	4,059	2,449	1,610	2,545	1,326	1,219
23	16,635	8,487	8,148	4,201	2,573	1,628	2,633	1,363	1,270
対前年増減	▲206	39	▲245	142	124	18	88	37	51

⑦就職率

就職率は25.3%（男子30.3%、女子20.0%）で、前年より1.2ポイント上昇した。

就職者数のうち、県内就職者の割合は62.7%（男子53.0%、女子78.0%）で、前年と同じだった。（表45、図9）

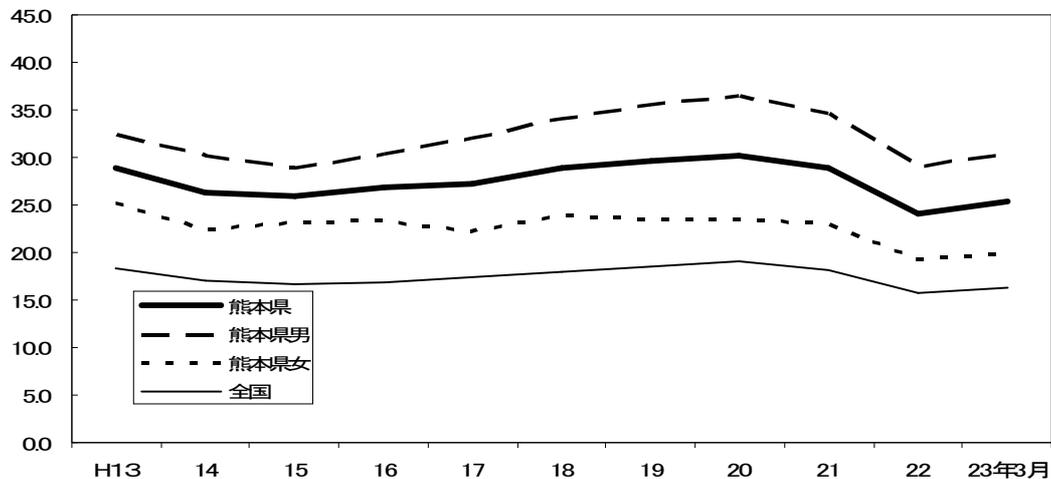
表45 高等学校卒業者の男女別就職率

(単位：%)

区分	就職率						全国就職率		
	計	男	女	うち県内就職率			計	男	女
				計	男	女			
平成19年3月	29.6	35.5	23.6	63.2	55.7	74.7	18.5	21.2	15.8
20	30.2	36.5	23.6	61.7	54.1	74.0	19.0	21.8	16.1
21	28.9	34.6	22.9	55.1	45.8	69.7	18.2	21.1	15.2
22	24.1	29.0	19.2	62.7	54.1	75.7	15.8	18.4	13.1
23	25.3	30.3	20.0	62.7	53.0	78.0	16.3	19.4	13.3
対前年増減	1.2	1.3	0.8	0.0	▲1.1	2.3	0.5	1.0	0.2

注) 県内就職率は、就職者総数に占める県内就職者の割合。

図9 就職率の推移(全国比較)



### ⑧産業別就職者数

産業別では、第1次産業91人(2.2%)、第2次産業1,831人(43.6%)、第3次産業2,199人(52.3%)、その他80人(1.9%)となっている。(表46、図10、11)

表46 高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人)

区分	計	第1次産業			第2次産業				第3次産業			
		計	農業 林業	漁業	計	鉱業、 採石業、 砂利採取 業	建設業	製造業	計	電気・ガス・熱供給・水道業	情報 通信業	運輸業 郵便業
平成19年3月	5,505	60	55	5	2,538	—	307	2,231	2,841	36	28	164
うち県内	3,478	49	45	4	1,522	—	211	1,311	1,862	10	20	69
20	5,184	43	37	6	2,594	4	311	2,279	2,480	59	53	168
うち県内	3,199	32	30	2	1,501	3	192	1,306	1,613	20	41	66
21	4,848	75	58	17	2,301	2	293	2,006	2,396	67	72	146
うち県内	2,672	57	45	12	1,080	1	167	912	1,480	14	49	50
22	4,059	81	73	8	1,506	—	317	1,189	2,427	79	48	117
うち県内	2,545	72	65	7	760	—	196	564	1,681	6	31	39
23	4,201	91	80	11	1,831	5	382	1,444	2,199	95	42	121
うち県内	2,633	78	72	6	977	4	226	747	1,515	17	28	44
対前年増減	142	10	7	3	325	5	65	255	▲228	16	▲6	4
うち県内	88	6	7	▲1	217	4	30	183	▲166	11	▲3	5

区分	第3次産業											左記以外のもの
	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業 物品賃貸 業	学術研究、 専門・技 術サービ ス業	宿泊業、 飲料サー ビス業	生活関連 サービ ス業、娯 楽業	教育、学 習支援業	医療 福祉	複合サー ビス事業	サービ ス業(他に 分類され ないもの)	公務	
平成19年3月	694	26	5	…	302	…	8	356	117	585	520	66
うち県内	520	22	5	…	191	…	6	310	90	395	224	45
20	462	19	11	23	289	196	12	310	108	290	480	67
うち県内	343	15	9	10	173	147	11	272	98	172	236	53
21	405	11	5	14	298	229	12	343	103	269	422	76
うち県内	298	10	2	8	188	167	10	286	88	153	157	55
22	416	16	16	46	315	313	9	488	74	169	321	45
うち県内	337	14	12	18	213	238	5	418	71	111	168	32
23	376	8	12	45	296	272	11	451	68	134	268	80
うち県内	302	8	10	21	195	207	6	405	62	96	114	63
対前年増減	▲40	▲8	▲4	▲1	▲19	▲41	2	▲37	▲6	▲35	▲53	35
うち県内	▲35	▲6	▲2	3	▲18	▲31	1	▲13	▲9	▲15	▲54	31

図10 産業別就職者数

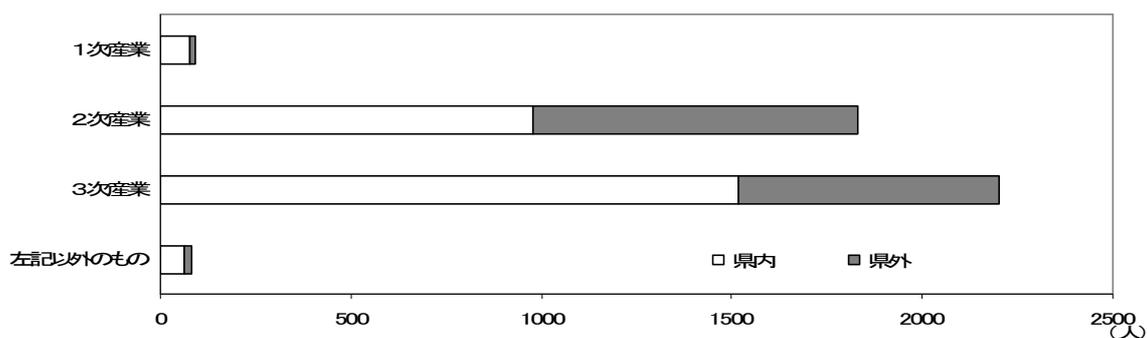
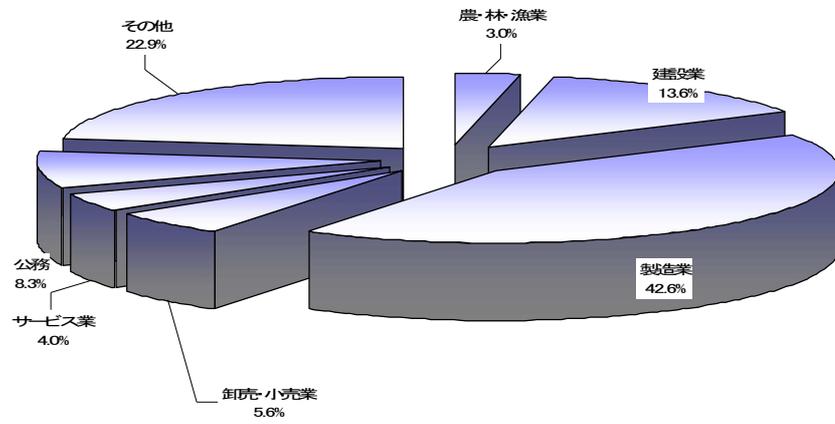
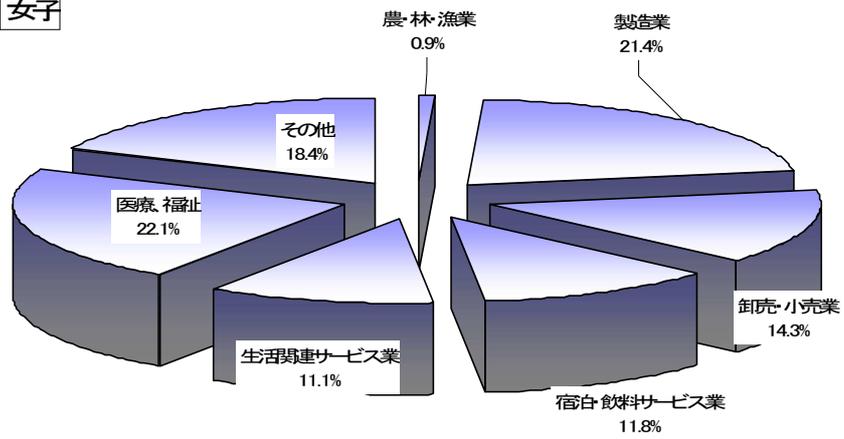


図 11 産業別 + 就職割合

男子



女子



### ⑨職業別就職者数

職業別では、生産工程従事者が1,580人(37.6%)で最も多く、次いでサービス職業従事者814人(19.4%)、専門的・技術的職業従事者392人(9.3%)、事務従事者350人(8.3%)等となっている。(表47、図12)

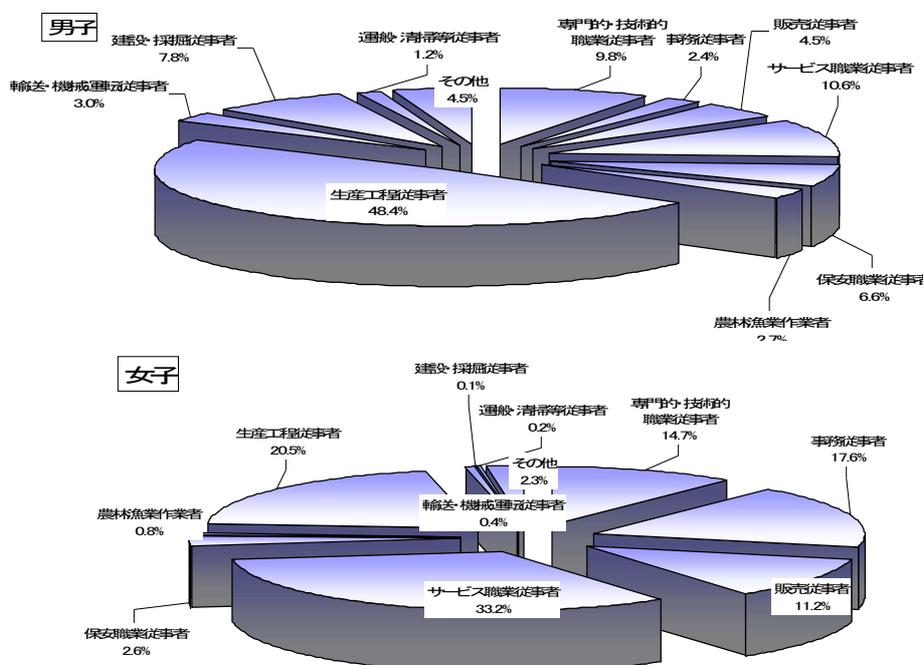
表47 高等学校卒業者の職業別就職者数

(単位:人)

区分	計	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安従事者	農林漁業従事者		生産工程従事者	輸送・機械運転従事者	建設・採掘従事者	運搬・清掃等従事者
							農林業従事者	漁業従事者				
平成19年3月	5,505	287	512	601	838	399	48	5	...	...	...	...
20	5,184	317	407	415	744	377	41	7	...	...	...	...
21	4,848	383	362	368	791	336	45	14	...	...	...	...
22	4,059	477	358	348	849	216	72	7	...	...	...	...
23	4,201	392	350	298	814	213	72	10	1580	83	202	34
対前年増減	142	▲85	▲8	▲50	▲35	▲3	—	3	...	...	...	...

区分	運輸・通信従事者	生産工程・労務作業	左記以外のもの	生産工程従事者(再掲)					
				計	製造・加工従事者	機械組立従事者	整備修理従事者	検査従事者	その他
平成19年3月	54	2,562	199	—	—	—	—	—	—
20	97	2,572	207	—	—	—	—	—	—
21	50	2,267	232	—	—	—	—	—	—
22	43	1,566	123	—	—	—	—	—	—
23	...	...	153	1580	1097	311	94	21	57
対前年増減	...	...	30	...	...	...	...	...	...

図12 職業別就職割



### ⑩地域別就職者数

就職者総数のうち、県外就職者は1,568人(男子1,210人、女子358人)で、前年より54人増加した。

地域別では、九州(熊本を除く)436人(県外就職者の27.8%)、関東414人(同26.4%)、中部326人(同20.8%)近畿259人(同16.5%)等となっている。

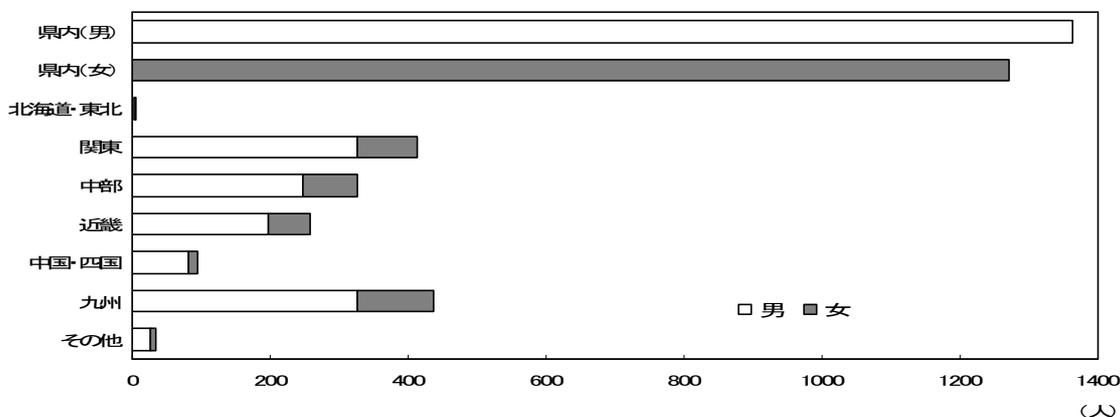
ちなみに、都道府県別では、例年、福岡県と愛知県が首位を分け合っているが、今年度は愛知県が316人(県外就職者の20.2%)で最も多く、次いで福岡県の291人(同18.6%)、さらに東京都の240人(15.3%)、大阪府の143人(同9.1%)と続いている。(表48、図13)

表48 高等学校卒業者の就職先別男女別就職者数

(単位：人)

区分	就職者総数	県内	県外							
			計	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州(熊本以外)	その他
平成19年3月	5,505	3,478	2,027	7	462	460	308	163	530	97
男	3,331	1,855	1,476	6	327	361	230	129	338	85
女	2,174	1,623	551	1	135	99	78	34	192	12
20	5,184	3,199	1,985	8	441	506	292	136	532	70
男	3,201	1,731	1,470	5	312	382	200	118	391	62
女	1,983	1,468	515	3	129	124	92	18	141	8
21	4,848	2,672	2,176	7	510	596	301	127	570	65
男	2,957	1,354	1,603	5	365	454	210	103	412	54
女	1,891	1,318	573	2	145	142	91	24	158	11
22	4,059	2,545	1,514	4	403	287	270	78	443	29
男	2,449	1,326	1,123	3	325	216	193	63	295	28
女	1,610	1,219	391	1	78	71	77	15	148	1
23	4,201	2,633	1,568	4	414	326	259	95	436	34
男	2,573	1,363	1,210	3	325	248	198	82	327	27
女	1,628	1,270	358	1	89	78	61	13	109	7
対前年増減	142	88	54	—	11	39	▲11	17	▲7	5
男	124	37	87	—	—	32	5	19	32	▲1
女	18	51	▲33	—	11	7	▲16	▲2	▲39	6

図13 地域別原就職者数



## (2) 高等学校 (通信制)

### ① 卒業者数

平成22年度間の卒業者は617人(男270人、女347人)で、前年度間より26人増加した。

進路別では「大学等進学者」が79人(12.8%)、「専修学校(専門課程)進学者」が109人(17.7%)、「専修学校(一般課程)等入学者」が15人(2.4%)、「公共職業能力開発施設等入学者」が4人(0.6%)、「就職者数(進学し、かつ就職した者を含む)」が41人(6.6%)、「左記以外の者」が367人(59.5%)となっている。(表49)

### ② 進学者数

大学等進学者は79人(男40人、女39人)で、前年度間より1人減少した。

内訳は、大学(学部)が70人で最も多く、次いで短期大学(本科)が7人等となっている。(表50)

表49 進路別卒業者数、進学率及び就職率(高等学校通信制)

(単位:人、%)

区分	進路別卒業者数										再掲 左記A, B, C, Dのうち就職している者	進学率	就職率
	計(卒業者総数)	男	女	A 大学等進学者	B 専修学校(専門課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者	D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者(A, B, C, Dを除く)	G 左記以外の者	H 不詳・死亡			
平成19年度	374	151	223	52	34	15	2	49	42	180	-	13.9	13.1
20	477	202	275	54	68	15	-	57	223	60	-	11.3	11.9
21	534	244	290	67	113	9	3	71	271	0	1	12.5	13.5
22	591	275	316	80	116	7	1	71	316	0	-	13.5	12.0
23	617	270	347	79	109	15	4	41	367	2	-	12.8	6.6
対前年増減	26	▲5	31	▲1	▲7	8	3	▲30	51	2	-	▲0.7	▲5.4

表50 高等学校(通信制)卒業者の大学等への進学者数

(単位:人)

区分	大学等進学者総数	性別		大学(学部)	短期大学(本科)	大学・短期大学の通信教育部及び放送大学	大学・短期大学(別科)	高等学校(専攻科)	特別支援学校高等部(専攻科)
		男	女						
平成19年度	52	26	26	42	10	-	-	-	-
20	54	28	26	46	3	4	1	-	-
21	67	32	35	54	11	2	-	-	-
22	80	39	41	54	22	4	-	-	-
23	79	40	39	70	7	2	-	-	-
対前年増減	▲1	1	▲2	16	▲15	▲2	-	-	-

### ③専修学校等入学状況

専修学校等入学者は128人（男55人、女73人）で、前年度間より4人増加した。

内訳は、専修学校の専門課程が109人、一般課程が5人、各種学校が10人、公共職業能力開発施設等が4人となっている。（表51）

表51 高等学校（通信制）卒業者の専修学校等への入学者数（単位：人）

区分	計	男	女	専修学校		各種学校	公共職業能力開発施設等
				専門課程	一般課程		
平成19年度	51	21	30	34	11	4	2
20	83	41	42	68	4	11	-
21	125	68	57	113	3	6	3
22	124	57	67	116	4	3	1
23	128	55	73	109	5	10	4
対前年増減	4	▲2	6	▲7	1	7	3

### ④就職者数

就職者数（進学し、かつ就職した者を含む）は41人（男25人、女16人）で、前年より30人減少した。

職業別では、サービス職業従事者が14人で最も多く、次いで建設・採掘従事者が7人、生産工程従事者が6人等となっている。（表52）

産業別では、第一次産業1人、第二次産業12人、第三次産業25人、左記以外のものが3人となっている。（表53）

表52 高等学校（通信制）卒業者の職業別就職者数（単位：人）

区分	計	男	女	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安従事者	農林漁業従事者		生産工程従事者	輸送・機械運転従事者	建設・採掘従事者	運搬・清掃等従事者
									農林業従事者	漁業従事者				
平成19年3月	49	24	25	-	4	6	18	1	-	-	...	...	...	...
20	57	31	26	8	5	13	10	1			...	...	...	...
21	72	40	32	10	14	15	21	4	1	1	...	...	...	...
22	71	40	31	12	3	15	15	1	1	-	...	...	...	...
23	41	25	16	4	5	1	14	1	1	-	6	-	7	1
対前年増減	▲30	▲15	▲15	▲8	2	▲14	▲1	-	-	-	...	...	...	...

区分	運輸・通信従事者	生産工程・労務作業従事者	左記以外のもの	生産工程従事者(再掲)			整備修理従事者	検査従事者	その他
				計	製造・加工従事者	機械組立従事者			
平成19年3月	3	15	2	...	...	...	...	...	...
20	3	13	4	...	...	...	...	...	...
21	2	4	-	...	...	...	...	...	...
22	5	10	9	...	...	...	...	...	...
23	...	...	1	6	6	-	-	-	-
対前年増減	...	...	▲8	...	...	...	...	...	...

表53 高等学校（通信制）卒業者の産業別就職者数

（単位：人）

区分	計	第1次産業			第2次産業				第3次産業			
		計	農業 林業	漁業	計	鉱業、 採石業、 砂利採取 業	建設業	製造業	計	電気・ガス・ 熱供給・水道 業	情報 通信業	運輸業 郵便業
平成19年度	14	-	-	-	6	-	1	5	8	2	3	-
20	49	-	-	-	16	-	7	9	33	-	1	3
21	57	-	-	-	16	-	7	9	38	-	-	4
22	72	2	1	1	18	-	10	8	52	-	-	-
23	41	1	1	-	12	-	7	5	25	-	-	1
対前年増減	▲31	▲1	-	▲1	▲6	-	▲3	▲3	▲27	-	-	1

区分	第3次産業											左記以外 のもの
	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業 物品賃貸 業	学術研 究、専 門・技術 サービス 業	宿泊業、 飲料サー ビス業	生活関連 サービス 業、娯楽 業	教育、学 習支援業	医療 福祉	複合サー ビス事業	サービス 業(他に分 類されな いもの)	公務	
平成19年度	2	-	-	...	-	...	-	-	-	1	-	-
20	5	-	-	...	4	...	-	4	14	1	1	-
21	11	-	-	-	8	2	-	6	3	4	-	3
22	10	-	-	-	15	9	-	11	-	2	5	-
23	2	-	1	-	7	5	-	5	2	-	2	3
対前年増減	▲8	-	1	-	▲8	▲4	-	▲6	2	▲2	▲3	3

### 3 不就学学齢児童生徒調査

#### ①就学免除者

就学免除者は、0人で、前年度と同数であった。(表54)

#### ②就学猶予者

就学猶予者は、学齢児童(6～11歳)1人、学齢生徒(12～14歳)4人で、学齢児童は前年度の0人から1人となり、学齢生徒は前年度と同数であった。(表54)

#### ③1年以上居所不明者

1年以上居所不明者は、学齢児童1人、学齢生徒3人で、前年度と比べて学齢児童は2人減少、学齢生徒は同数であった。(表54)

#### ④学齢児童生徒死亡者数

平成22年度間死亡者数は、学齢児童2人、学齢生徒0人で、前年度と比べて学齢児童は0人から2人増加、学齢生徒は2人から0人に減少した。(表54)

表54 不就学学齢児童生徒数

(単位：人)

区分	計	学齢児童							学齢生徒				
		計	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	計	12歳	13歳	14歳	
就学免除者	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病弱・虚弱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童自立支援施設又は少年院にいるため	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
就学猶予者	計	5	1	1	-	-	-	-	-	4	-	-	4
	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	弱視	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難聴	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病弱・虚弱	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童自立支援施設又は少年院にいるため	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	4
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1年以上居所不明者数	4	1	-	-	-	-	1	-	3	1	-	2	
学齢児童生徒死亡者数 (平成22年度間)	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	